

報道関係者各位

東京団地冷蔵株式会社

東京団地冷蔵(株) 再整備事業計画に基づく建築工事を開始

東京団地冷蔵株式会社(本社所在地 東京都大田区・代表取締役社長 松本 義明。以下、東京団地冷蔵)は、2016年4月15日に地鎮祭を執り行い、2012年6月に掲げた再整備事業の基本計画に基づく自社冷蔵倉庫設備の建築工事を開始いたします。

<経緯>

東京団地冷蔵は、高度経済成長に伴って増加した冷蔵倉庫需要への対応と都市の過密化の緩和を主要な目的とした冷蔵倉庫集積施設という位置づけで、1967年3月南部流通業務団地に設立されました。第1期棟(1971年3月竣工)、第2期棟(1974年1月竣工)、第3期棟(1976年4月竣工)を合わせ収容容積、約15万トンの自社冷蔵倉庫設備を有し、東京港の貨物の集積地としての立地優位性を活かし、首都圏の食生活を低温物流分野でサポートする一大食品物流拠点としての役割を担ってまいりました。

一方で、荷主による物流効率化の要請から首都圏での庫腹需要が高まるなか、経年による施設の老朽化、耐震性能面などから重要な社会インフラとしての食品の冷蔵保管機能を果たせなくなる恐れがあると同時に、CO2排出削減や2020年の代替フロン冷媒生産中止をはじめとする環境保全対策の観点から自社冷蔵設備の再整備の必要性が生じておりました。

そのため、東京団地冷蔵は、2007年に立ち上げた再整備委員会によりまとめられた再整備事業の基本計画を2012年6月に公表し、行政機関をはじめテナント企業など関係者と協議を重ねてまいりました結果、2015年4月から自社冷蔵倉庫設備の全面建替えを実施することを決定いたしました。、2015年4月から2016年3月まで実施した解体工事が予定通り完了いたしましたので、この2016年4月15日に地鎮祭を執り行い、建築工事に着手いたします。

<再整備計画の骨子>

- (1) 現有地での一括建替え
- (2) 2015年4月から取り壊し開始、2018年2月竣工予定。
- (3) 建替え後の収容容積は177,873トンを予定(以前:147,840トン)。
- (4) 投資額は360億円程度

<パース(完成予想図)>

- (1) 別紙にて3種類の完成予想図を添付いたします。

【参考資料】

<会社概要>

商号: 東京団地冷蔵株式会社  
本社所在地: 東京都大田区平和島6丁目1番1号東京流通センター センタービル  
設立年月日: 1967年3月9日  
代表者: 代表取締役社長 松本 義明  
資本金: 4億円  
※ 冷蔵倉庫業者を中心とした共同出資会社  
事業内容: 冷蔵倉庫の管理運営およびテナント(株主)への賃貸

この件に関するお問合せ先

東京団地冷蔵株式会社／総務部

〒143-0006 東京都大田区平和島6丁目1番1号東京流通センター センタービル

TEL: (03)3765-6441(ダイヤルイン) FAX: (03)3765-6445

メール: imaeda.r@danchireizou.co.jp

※本リリースは国土交通省国土交通記者会、東京都庁記者クラブ、国土交通省交通運輸記者会に投函しております。

以上